



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ゲオホールディングス
コード番号 2681 URL <http://www.geonet.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 結蔵

問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略部GM (氏名) 井村 建介

TEL 052-350-5711

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	60,748	1.9	2,372	△38.1	2,563	△37.2	1,777	△28.0
28年3月期第1四半期	59,639	0.8	3,830	—	4,082	—	2,470	50.5

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 1,773百万円 (△29.1%) 28年3月期第1四半期 2,501百万円 (55.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	36.83	36.69
28年3月期第1四半期	47.19	46.93

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	122,959	65,954	53.5
28年3月期	130,207	64,961	49.8

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 65,838百万円 28年3月期 64,848百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	16.00	—	17.00	33.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	17.00	—	17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	129,000	3.6	4,500	△44.5	5,100	△41.8	2,460	△54.6	50.96
通期	277,000	3.4	11,000	△33.5	12,000	△32.7	6,000	△43.2	124.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	48,277,700 株	28年3月期	48,244,200 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期1Q	— 株	28年3月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	48,261,625 株	28年3月期1Q	52,340,645 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(単位：百万円)

	前年同期間の実績	当期間の実績	前年同期比	当第2四半期連結累計期間		当期連結累計期間	
				業績予想	進捗率	業績予想	進捗率
売上高	59,639	60,748	101.9%	129,000	47.1%	277,000	21.9%
営業利益	3,830	2,372	61.9%	4,500	52.7%	11,000	21.6%
経常利益	4,082	2,563	62.8%	5,100	50.3%	12,000	21.4%
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	2,470	1,777	72.0%	2,460	72.3%	6,000	29.6%

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、レンタル部門が低調に推移したものの、ゲームソフト等の新品および衣料・服飾を中心とするリユース品が好調に推移し、微増ではありますが同期間で過去最高の売上高を更新いたしました。一方、利益におきましては、売上構成が前年と異なったことにより、売上総利益が前年同期間を超えることができず、また、店舗数が増加したことや、当社グループ独自の電子マネー「Lueca（ルエカ）」による販売促進を積極的に行ったことで販売管理費が増加した結果、各利益において前年同期間を下回ることとなりました。

店舗開発におきましては、衣料・服飾特化型の「ジャンプストア」屋号を総合ショップ「セカンドストリート」に転換しつつ、「セカンドストリート」を新規に15店舗（FC店舗含む）出店することにより、同ブランドの価値向上を図っております。

また、上記出店に加え、リユースへの店舗展開におきまして、衣料服飾のみならず、ラグジュアリーブランド等のブランド商材の取扱いを広げるべく、ブランド買取に特化した店舗をリユースショップで初めて出店いたしました。

このような店舗開発戦略を着実に実行した結果、以下のとおりの店舗施設数となりました。

() 内は、前連結会計年度末との増減数であります。

	直営店	代理店	FC店	合計
ゲオグループ店舗施設数	1,431 (+14)	94 (0)	125 (△1)	1,650 (+13)
メディア系	947 (+4)	94 (0)	79 (△3)	1,120 (+1)
ゲオモバイル	9 (+2)			9 (+2)
融合系	122 (+1)			122 (+1)
リユース系	352 (+9)		46 (+2)	398 (+11)
ウェアハウス	10 (0)			10 (0)

- (注) 1. メディア系ではDVDレンタルや家庭用ゲームの買取販売を行う店舗をカウントしています。
 2. ゲオモバイルはメディア系のゲオショップに併設されていないモバイルショップを指します。
 3. 同一施設内において複数の屋号で営業している場合は併せて1店舗とし、融合系としてカウントしています。
 4. リユース系では衣料品や家電製品等の買取販売を行う店舗をカウントしています。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は66,964百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,051百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が6,896百万円、売掛金が866百万円減少した一方、商品が104百万円、その他が620百万円増加したことによるものであります。固定資産は55,995百万円となり、前連結会計年度末に比べ196百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が547百万円減少した一方、無形固定資産が74百万円、投資その他の資産が276百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、122,959百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,247百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は30,050百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,681百万円減少いたしました。これは主に短期借入金が2,500百万円増加した一方、買掛金が3,527百万円、1年内返済予定の長期借入金が1,187百万円、その他が5,465百万円減少したことによるものであります。固定負債は26,954百万円となり、前連結会計年度末に比べ559百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が579百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、57,004百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,241百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は65,954百万円となり、前連結会計年度末に比べ993百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益1,777百万円及び剰余金の配当820百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は53.5%（前連結会計年度末は49.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年5月11日に公表いたしました通期業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(2) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,683	30,786
売掛金	4,100	3,233
商品	24,894	24,998
その他	7,618	8,238
貸倒引当金	△281	△293
流動資産合計	74,015	66,964
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,402	13,525
その他(純額)	19,608	18,938
有形固定資産合計	33,010	32,463
無形固定資産		
	1,865	1,940
投資その他の資産		
敷金及び保証金	14,905	15,056
その他	7,741	7,877
貸倒引当金	△1,332	△1,341
投資その他の資産合計	21,315	21,591
固定資産合計	56,192	55,995
資産合計	130,207	122,959
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,631	9,103
短期借入金	-	2,500
1年内返済予定の長期借入金	8,333	7,145
その他	16,766	11,300
流動負債合計	37,731	30,050
固定負債		
長期借入金	19,509	18,930
資産除去債務	4,406	4,448
その他	3,598	3,576
固定負債合計	27,514	26,954
負債合計	65,246	57,004
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,871	8,889
資本剰余金	3,283	3,302
利益剰余金	52,542	53,500
株主資本合計	64,697	65,692
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	166	164
繰延ヘッジ損益	△15	△18
その他の包括利益累計額合計	150	145
新株予約権	113	116
純資産合計	64,961	65,954
負債純資産合計	130,207	122,959

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	59,639	60,748
売上原価	31,917	33,409
売上総利益	27,721	27,339
販売費及び一般管理費	23,891	24,966
営業利益	3,830	2,372
営業外収益		
不動産賃貸料	323	333
その他	204	137
営業外収益合計	527	471
営業外費用		
不動産賃貸費用	192	194
その他	82	85
営業外費用合計	275	280
経常利益	4,082	2,563
特別損失		
減損損失	121	93
特別損失合計	121	93
税金等調整前四半期純利益	3,960	2,469
法人税、住民税及び事業税	1,406	664
法人税等調整額	83	26
法人税等合計	1,490	691
四半期純利益	2,470	1,777
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,470	1,777

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
四半期純利益	2,470	1,777
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30	△2
繰延ヘッジ損益	-	△2
その他の包括利益合計	30	△4
四半期包括利益	2,501	1,773
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,501	1,773

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間

(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

当社グループは小売サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。